2009岡山の防災」に掲載 平成21年5月24日(山陽新聞 朝刊

ています。

です。

そこで、

地震による

同計画に沿って、

(昭和五十

が多いといわれていまく、耐震性の低い割合

認しておきましょう。

置、接合の状態、

耐震診断とは、

に対する建物の安全性

を評価することです。 建築士または建築関係

定します。

減するため、

、岡山県は

へ的・経済的被害を軽

と各市町村では住宅・

を図る「耐震改修促進 住宅・建築物の耐震化

震防災マップを作成・ び耐震改修の促進、 建築物の耐震診断およ

> られた住宅は、阪神大 耐震基準」以前に建て 六)年に制定された「新

震災でも被害が大き

わが家の耐震性能を確 る耐震診断を受けて、 す。まずは専門家によ

もし地震が起きても、あなたの家は安心で すか? 阪神大震災(1995年)では、6000人 を超える犠牲者の大半が建物や家具類などの 倒壊による圧死でした。2004年の新潟県中越 地震でも古い木造住宅を中心に多くの家屋が 倒壊し、死傷者が出ました。住宅の耐震性を 高めることは、地震から人命を守るだけでな く、火災や救助活動などの二次被害を防ぎま す。まず、住まいの耐震性を確認し、必要な 備えをしておきましょう。

岡山県の耐震改修促進計画

岡山県の耐震化率の現状と目標 X 分 2005年度 2015年度 宅 90% 住 67% 県・市町村庁舎、警察本部など災害 48% 100% 対策本部などを設置する建築物 公立の学校、病院、公民館など救助 80% 50% 活動の拠点となる建築物 病院、劇場、百貨店など不特定多数 61% 80% が利用する建築物 賃貸共同住宅、工場など 69% 80%

※耐震化率…1981(昭和56)年に建築基準法の耐震 基準が強化された以降の建築物、耐震診断で耐震 とされた建築物、耐震改修済みの建築物の割合。

岡山県の木造住宅の 耐震化に関する補助制度

木造住宅の耐震診断

既存木造住宅の耐震診断について助成する。耐震診 断を申し込むと、県に登録している「木造住宅耐震診断 員」が、目視による建物の外観・内観調査、壁量の計算 などによって診断する。

対 象

◎ 1981年5月31日以前に着工された一戸建ての木造 在来軸組工法の住宅

·般診断 1棟/4万2000円 国・県・市町村の補助により自己負担額は1万4000円 ▶ 県内すべての市町村で実施

木造住宅の耐震改修

耐震診断などの結果、倒壊の危険性があると判断さ れた既存木造住宅の耐震改修工事について助成する。

象(以下のすべてを満たす建築物)

- ◎ 1981年5月31日以前に建築確認を受け、または工事 着手されたもの
- ∞2階建て以下の一戸建て木造住宅

補助率

国・県・市町村で耐震改修工事費の23%の3分の2を 補助(限度額あり)

▶この補助制度を実施予定の市町村 岡山市、倉敷市、笠岡市、井原市、総社市、新見市、 備前市、瀬戸内市、赤磐市

木造住宅耐震診断事業

全市町村で補助

市町村の相談窓口へ。 制度があります。 診断事業」などの補助 が対象の「建築物耐震 建て住宅耐震診断事 業」、マンションなど 住宅を対象とした一戸 申し込み・相談は各 このほか、一 一戸建て

診断について、 市で 改修の補助制度は九 設けられました。 住宅耐震診断事業) 町村で補助制度 実施する予定で 耐震

念される東南海・南海 物被害は二万棟を超え の耐震化が重要になっ ると想定され、建築物 近い将来の発生が懸 岡山県内の建 までに、 計画 上げることなどが目標 年度) から9%に引き 定しました。一五年度 率を現状の67%(〇五 を〇六年度に策 住宅の耐震化

どを進めています。 識を高める取り組みな 公表して県民の防災意 耐 震診断を受けよう

住宅 耐 震

■ 補助制度などの問い合わせ ■

雷 話 岡山県土木部都市局 建築指導課街づくり推進班 086-226-7504(直通) 木造住宅耐震診断の申し込み・相談窓口= 岡山市役所 建築指導課 086-803-1445(直通) 倉敷市役所 建築指導課 086-426-3501(直通)

津山市役所 建築住宅課 0868-32-2099(直通) 玉野市役所 都市計画課 0863-32-5544(直通) 笠岡市役所 都市計画課 0865-69-2140(直通) 井原市役所 都市建設課 0866-62-9527(直通) 総社市役所 建築住宅課 0866-92-8289(直通) 高梁市役所 都市整備課 0866-21-0237(直通) 新見市役所 都市整備課 0867-72-6118(直通) 備前市役所 都市整備課 0869-64-1834(直通) 瀬戸内市役所 建設課 0869-22-2649(直通) 086-955-1487(直通) 赤磐市役所 建設課 0867-42-7781(直通) 真庭市役所 都市住宅課 美作市役所 建設企画課 0868-72-6696(直通) 浅口市役所 都市計画課 0865-44-9044(直通) 和気町役場 都市建設課 0869-93-1127(直通) 早島町役場 建設課 086-482-0619(直通) 里庄町役場 建設課 0865-64-7213(代表) 0866-82-1014(直通) 矢掛町役場 農林建設課 0867-56-2628(直通) 新庄村役場 産業建設課 鏡野町役場 建設課 0868-54-2989(直通) 勝央町役場 産業建設部 0868-38-3113(直通) 奈義町役場 建設課 0868-36-4113(代表) 久米南町役場 産業建設課 0867-28-4413(代表) 西粟倉村役場 産業建設課 0868-79-2111(代表) 美咲町役場 建設課 0868-66-2874(直通) 吉備中央町役場 建設課 0866-54-1319(直通)

分を補強する耐震改修 造を評点化し、弱い部 工事が必要かどうか判 化状況を調査。上部構 者が地盤の状況や基 耐震診断によって、 接合部の状況、 壁の強さや配 劣 を立て、 改修工事ですが、 しょう。 まいづくりを目指しま を行って安心できる住 地震に弱い部分が分か えることができます。 ったら、 緒に行うとコストを抑 オームなどの機会に一 大変に思える 次に改修計画 耐震改修工事 リフ ため、 耐震診断・耐震改修に 震対策をサポートする 住宅や事業所の

月三十一日以前に着工 助しています。 かかる費用の一 度から県内すべての市 された木造住宅の耐震 特に、一九八一年五 〇八年 一部を補 (木造

『山県は、 県民の地